

# 「新之助」生育速報 No. 2

平成29年6月8日  
村上農業普及指導センター

## 1 生育調査ほ・実証ほにおける生育状況（6月8日現在）

### 生育概況

**草丈：並 茎数：少～並 葉数：遅れている 葉色：やや淡い**

- 生育は全体的にはやや遅れているが、ほ場間差が大きい。
- 葉数が全体的に遅れており、茎数は少なめだが、ほ場間差が大きく指標値並に確保しているほ場もある。

○新之助生育調査ほ・実証ほの調査結果（6月8日現在）

調査場所	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
関川村上関（関川）	5月19日	30	91	5.6	31.9
村上市牛屋（神林）	5月15日	26	123	6.5	31.0
村上市十川（朝日）	5月15日	26	221	5.7	36.6
平均	5月17日	27	145	5.9	33.2
指標値	5月15日	29	215	7.1	36.0
【参考：前年平均】	5月17日	29	209	7.1	35.5

## 2 今後の技術対策

茎数の確保状況に大きな差があり、ほ場ごとにこまめに生育状況をしっかり確認し、中干し等の管理をする。

### 当面の管理のポイント

#### ◎中干し・溝切りの実施

茎数過多を防止して、品質を確保する上で**適期中干しが重要**。

**茎数が320本/m<sup>2</sup>（20本/株：50株植）程度になったらすみやかに中干しを開始する。**

◎ワキ、表層剥離の多いほ場は、水の更新や夜間落水を行う。

#### ◎いもち病対策

常にほ場をよく観察し、発病を認めた場合には、直ちに粉・液剤で防除する。

#### ◎カメムシ対策

農道・畦畔の定期的な草刈りと本田内にヒエやホタルイの雑草を取りこぼさない。